

三浦 義光 議員 政新会



問 市内個人事業主の現状は

答 高齢化や後継者不足

○新型コロナウイルス感染症の第5波にみまわれ、緊急事態宣言の発令中において、市内個人事業主の現状について以下を問う。

問 感染症拡大で、特に影響を受けている業種は。

答 (商工観光課長) 飲食業、サービス業、建設業など全般。

問 「やとみの金魚」について★「大作戦!!」の詳細は。

答 ふるさと納税の推進を目的に、金魚すくい、飼育相談コーナー、パネル展示など実施。



▶アファ・トトぎふ内

問 高収益作物時期作支援交付金の受給状況は。

答 (建設部長) 観葉植物などの鉢物、トマトなどの産直野菜、菊などの切り花、イチゴ、大根など。

問 経営継続補助金の受給状況は。

答 第一次公募が19件、第二次公募が13件、合計32件。

問 国、県から、中小企業および個人事業主への助成状況は。

答 (市民生活部長) 国は月次支援金を実施し、補完する形で県が中小企業者等応援金を実施。それらに上乘せする形で酒類販売事業者枠が交付されている。

問 弥富市中小企業等助成金の受給件数は。

答 事業者3者。問い合わせ件数21件。

○SDGsの目標5「ジェンダー平等を実現しよう」に掲げられているように、現在のLGBT教育について以下を問う。

問 これまでのLGBT教育は。

答 (教育部長) SDGsを学ぶ機会に取り上げている。中学校の保健体育科の副教材としてDVDを購入し授業で活用している。

問 こまで行われてきている教育現場の課題は。

答 生徒への教育に加え、教員への周知や知識習得が欠かせない。

問 これからの求められる教育現場の体制づくりは。

答 LGBTについての正しい知識と、他者を思いやる心の教育に努めていく。

問 学校制服の「個別」への流れを含め、市長総括を。

答 (市長) 制服の問題については必要性に応じて対応。LGBT教育は、差別や偏見を無くすことに繋がる人権教育と考える。

※LGBT 性的少数者

問 LGBT教育の現状と課題は

答 各校に周知し知識習得に努める

